

3年

〈この時期のめあて〉
より良い進路実現をめざし、学習に取り組む

〈家庭学習時間のめやす〉 120分～180分

〈家庭学習のポイント〉

- ・目標に向かって、自ら解決する力を作ろう
- ・授業の復習を大切にしよう
- ・宿題、課題を確実に取り組み、その上でプラスアルファの学習をしよう

	学校での学習内容	家庭学習の方法や内容
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・随筆・小説・論説文 ・俳句・詩・古文・漢文 ・文法・漢字・書写 ・3年間の総復習 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の内容、配布されたプリントを見直し、重要なポイントをワークブックなどで復習する。 ・漢字の練習を継続して丁寧に行い、しっかりと覚える。 ・語彙数を増やすためにも、辞書を使って学習を進める。 ・古典教材については、現代仮名遣いに直し繰り返し本文を音読する。重要古語の意味を覚える。大まかな意味をとっていき、主語や助詞を補ってみる。 ・文法、語句（漢字、ことわざ、四字熟語など）の問題は繰り返し行い、定着させる。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史（近代～現代） ・公民（現代社会・政治・経済・国際社会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・予習として、教科書を読み、重要な語句や分からない語句を確認しておく。 ・復習として、問題集に取り組み、間違えたところを中心に繰り返し見直す。 ・宿題を丁寧に取り組み、小テストに向けての学習をする。
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・式の展開と因数分解 ・平方根 ・二次方程式 ・関数$y = ax^2$ ・図形と相似 ・円の性質 ・三平方の定理 ・標本調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・その日の授業の振り返りをし、わからなかった問題や時間が足りずにできなかった問題を、ノートやワークなどを使い、もう一度解いてみる。 ・答えを見ずに解いてみて、間違った、もしくはわからなかったら解説を見て、もう一度解く。類題を解いて、解き方があっているか確認する。 ・短時間でも、毎日継続して学習に取り組む。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・電流と磁界 ・生命の連続性 ・化学変化とイオン ・運動とエネルギー ・宇宙の中の地球 ・自然と人間 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートをしっかり見返そう。 ・白プリと自主学習（ワーク）を何回もやり直そう。 ・教科書の太字の語句を中心にしっかり覚えよう。
英語	<ul style="list-style-type: none"> ・受け身 ・現在完了 ・It is ～ to ～.構文 ・SVOC ・関係代名詞 ・後置修飾 	<ul style="list-style-type: none"> ・単語や熟語を発音しながら何回も書いて覚える。 ・ワークや問題集、プリントを何回もやって、間違えた問題を繰り返しやり間違いがなくなるように練習する。そうしながら様々な表現を定着させていく。 ・英語の物語などを読んで、長文に慣れ親しむ。 ・教科書を何回も声を出して読む。 ・ラジオ、CD、テレビなどで生の英語を聞く機会をできるだけ多く持つ。